

**第2期計画に向けた方向性と目標の検討の考え方について**

1. 目標と指標の考え方について

- ・ 目標の評価指標と進捗管理指標の相互の関係やそれらをどのように組み合わせて、施策の効果や達成状況を定量化するのかについて示すと良い。
- ・ 水源かん養の指標は、管理されている森林の面積や雨水浸透域の面積等が考えられる。
- ・ 目標の考え方(資料-4のP9)の案②では、場を分けるのが難しいのではないかと考える。湖内と湖辺域は一つとしてよいのではないか。
- ・ 案③では、目標の指標が多くなってしまう。場によって項目を減らしてもよいのではないかと考える(例えば、森林・山地で水質保全を行う必要があるかどうか)。

2. PDCA サイクルについて

- ・ PDCA サイクルを今後10年間で行うのであれば、5年目に中間評価を行う必要がある。